

令和4年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
新通小	宮本町見瀬2号線	道路幅の狭く、制限速度は時速30kmであるが、国道1号線から左折した車は、速度が上がったまま進入してくる。横断歩道の手前は鉄道の高架があり、若干暗くなる。運転手にとっても歩行者にとっても、互いの存在を発見しづらいことが予想される。	横断歩道を渡るときには一度とまって左右を確認してから渡り始めるなど、学校での安全指導で対応する。	学校
駒形小	弥勒三丁目南安倍町線	弥勒交番南側の道路が朝の時間帯交通規制が行われているため、迂回する車が駒形小学校北側の狭い道路に入り、上記道路をかなりのスピードで通行していく。	止まれ標識の位置を低くして、視認性を向上させた。	警察 学校
井宮北小	大川静岡線(県道205号)	押しボタン式の信号のある横断歩道を子どもたちが渡る。スピードを出してくる車も多く、信号が青でも十分注意して渡る必要がある。	水路工事・拡幅工事の計画があり、工事を踏まえ、経過を見る。	道路 学校
井宮北小	与一右衛門新田川原添大柳線 与一右衛門新田静岡用水路添東側線	路面標示が薄くなっているため、塗り直してほしい。	塗り直しを実施した。	道路 警察
伝馬町小	伝馬町東町線	校舎北側のグリーンベルトが消えかかっている。	グリーンベルト再塗装を実施した。	道路
伝馬町小	静岡環状線(つつじ通り)	歩道上の自転車専用通路と歩行者専用道路を分ける標示が消えかかって見えづらい。	分離線とピクトグラムを復旧した。	道路
葵小	駿府町北安東線(城北通り)	二か所の交差点から出てくる自転車、自動車が見えにくい。	当該箇所の安全な歩き方について、今後も継続的に指導を行っていく。	学校
横内小	静岡清水線(北街道)	自動車・自転車の通行量が多く、横断歩道(信号有)を渡るとき、歩道で信号が変わるのを待つとき危険を感じる。特に右折車は、朝時間に余裕がないのでスピードを出して右折してくる。	歩車分離式信号を検討中。 滞留スペース確保を確保した。	警察 学校
千代田小	沓谷長沼線	車の往来が激しいが、カーブ付近の歩道が狭く自転車も多く通るため登下校の通行が危険である。	拡幅工事が完了するまで様子を見る。	道路
北沼上小	上土長尾線	山の石垣が崩れそうになっている。	用地調査、測量設計、対策の実施へと移行される予定。学校では、継続して歩き方の指導を実施していく。	道路 学校
北沼上小	上土長尾線	見通しの悪いカーブで、自動車がグリーンベルト内を走行してしまうことがある。	第1段階として、外カーブ側の整備を実施し、車道の有効幅員は拡大した。第2段階として、内カーブ側のグリーンベルト内に、視線誘導標(ラバーポール)を設置する。また、道路の狭隘区間の拡幅を検討中。	道路
北沼上小	上土長尾線	横断歩道が設置されていない。横断時に危険である。	下校指導を行い、安全確認の仕方等を指導した。今後も指導を継続していく。	学校
北沼上小	平山草薙停車場線	松尾橋より以北は、グリーンベルトがない。白線も一部途切れていたり薄くなっていたりする。細い路肩が通学路となっているが、速度を上げて走る車両が多い。山が迫り歩道が狭い部分もあり、大きな車両も走る道路であるため、危険。	グリーンベルトを設置予定。学校では継続して下校指導を実施する。	道路 学校
麻機小	山脇大谷線	グリーンベルト、外側線が薄くなって、見にくくなっている。車通りも多いため、車側からも認識しやすいよう、濃く塗り直して目立たせてほしい。	グリーンベルトの再塗装を実施した。	道路

令和4年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
麻機小	有永漆山線	県立こども病院の時間外出入口方面から伸びる路線があさはた線と交わる交差点に設置されている横断歩道を児童が渡る際、付近が渋滞で混雑していることがあり、運転者の注意が横断者に向きにくく、車両と接触しそうになることがある。	今後、横断歩道を移設する方向で検討していく。	学校
西奈小	瀬名中村3号線 7番線	5又に分かれている交差点で、見通しが悪い。そのうえ、子どもの登下校中に車や自転車が良く通る。道幅自体もそれほど広くないため、非常に危険。	プール横の門を開け、そこから児童を校地内に入れることで、危険な道を歩く距離が少なくなるように通学方法を変更した。	学校
西奈小	瀬名中村3号線	車幅が狭いが車や自転車が良く通るため、子どもと車の距離が近い。	年数回の下校指導の際に、引き続き学校での安全指導で対応をしている。	学校
西奈南小	瀬名19号線	通学路であるが、道幅が極端に狭く、また、抜け道として使用する車両も多く、非常に危険。一昨年度、下校時に事故あり。	時間帯進入禁止を設定した。	警察 学校
西奈南小	瀬名19号線	国道1号線バイパスの側道にあたり、交通量が多いにもかかわらず、横断歩道のみで信号機がない。現在PTA・地域住民の協力で旗振りをしているが、下校時の対応は不十分である。	地域に下校時の旗振りを依頼した。	学校
賤機南小	井川湖御幸線	車通りが多いが交差点に一時停止線がなく、徐行せずに安部街道に侵入する車両があるため、登下校中の児童と接触する危険性が高い。ブロックで死角になること。また、地震等でブロックが崩れる危険性がある。	死角ができないよう協力をお願いをする予定。	学校
賤機中小	井川湖御幸線(安倍街道)	道路が校舎とプールの間にあるため、水泳の授業が行われる期間は、児童が頻繁に横断する。安倍線の裏道ではあるが見通しが悪く、朝は多くの車と歩行者が行き交うため危険がある。また通学路でもある。	注意喚起の路面標示を設置した。学校で、どんなところでも道路を横断する場合は左右を確認してから渡るよう指導していく。	道路 学校
賤機北小	俵沢旧県道線	幅員が十分でない道路で、特に朝は車と歩行者が行き交う。	落石防護フェンス前にポストコーンを設置し、グリーンベルトを塗り直す。	道路
賤機北小	俵沢俵峰線	通学路を歩く際、カーブミラーや横断歩道がないため、歩行者の存在に気付かず通り抜けてしまう車両が少なくない。特に登校時は通勤等の車両も通過しており、危険を感じることもある。	減速を促す路面標示と舗装工事は、舗装工事とあわせて設置したい。車から児童の存在に気付きやすくなるよう、看板の位置を下げた。	道路 学校
賤機北小	俵沢旧県道線	昨年8月の豪雨により、住宅地の裏山の一部が崩落している。	特に大雨のときや雨後には崩落箇所を気をつけて通過するよう指導している。	学校
松野小	松野6号線 野3号線	①見通しが悪く、道路の幅も狭いため、登下校中の児童と車がすれ違うときに、接触等の事故が心配される。 ②安倍川側のガードレールが二重に設置されていて、将来路肩崩壊が心配される。	ガードレールのかさ上げした。	道路
松野小	松野3号線	生えている木が古く、枝が多く落ちている。登下校中に太い枝が児童に落ちてくるとたいへん危険である。	枝打ちを実施した。	道路
松野小	松野3号線	巨木が斜めに生えていて、大雨等の際、地滑りを起こしてしまうと、巨木も倒れ、たいへん危険である。	樹木の伐採を完了した。児童に対し、歩行の仕方の指導を継続していく。	道路 学校

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
松野小	松野3号線	ガードレールの下に転落防止のネットを設置していただいているところも多いが、まだ設置されていないところがあり、転落の危険がある。	ガードレールのかさ上げを完了した。学校では、児童に対し、安全な歩行の仕方の指導を継続していく。	道路 学校
松野小		児童が転落する可能性がある。(晴れの日は大丈夫だが、雨の日傘を差していると前が見えにくく、危険である。)	転落防止柵の設置を協議中。	道路
松野小	井川湖御幸線	松野小学校正門から横断歩道を渡ると、渡った先にガードレールがある。児童が正門から渡った先で待機する場所がなく、また正門の方に渡ろうとした場合は、児童が待つ場所がない。特に集団で横断歩道を渡っていると横断歩道上に子どもが留まり、北側から車が来るとたいへん危険である。	横断歩道を南側へ移設する際には、東側のガードレールを少し撤去する。移設の環境整備が完了したところで、横断歩道の移設。	道路 警察
梅ヶ島小	梅ヶ島温泉昭和線(県道29号)	横断歩道の直前に急カーブがある。バス停留所と県道を挟んで反対側との往来の際、大型車の接近を察知することが難しい。	交通安全リーダーと語る会で、当該箇所も含めた道路での安全な通行の仕方について話し合いをし、今後も継続的に交通安全指導を行っていく。	学校
服織小	羽鳥中央線	歩道や、減速を促す路面標示はあるが、朝の交通量が多く道路幅も狭い。そのため車の入れ違い時には歩行者のすぐ横を通ることもある。	グリーンベルトを設置した。	道路
清沢小	国道362号	グリーンベルトは引いてあるが、出る場所が狭く、カーブがきついため、対向車からの見通しが悪い。このカーブでR3年7月に車の単独事故が発生している。	道路拡幅計画があるため、今後の工事にて対応する。	道路
清沢小	国道363号	幅員が狭まり、車1台しか通れないカーブがある。すれ違いがあると、登下校中の子どもたちすれすれに車が寄ってしまうこともある。	道路拡幅計画があるため、今後の工事にて対応する。	道路
美和中	大川静岡線	地域の幹線道路であるため、大型車の通行や速度の早い車両が多いにもかかわらず、縁石等で区切られた歩行空間が確保されていない。特にS字カーブの区間は路側帯がせまく、見通しが悪いため危険な状態にある。	当該箇所の工事準備を進めている。	道路
東中	銭座町沓谷線(日町沓谷二丁目線)	銭座町沓谷町線から南進し交差点で停止した際に、左側に隅切りがなく自転車や歩行者の視認が難しく飛び出してくると危険に感じる。	区画線とラバーポールを設置した。	道路
中島小	中野新田中島2号線	ゴミの収集日に、ゴミで歩道がふさがり、子どもが車道を歩かざるを得ない状態になる。	ごみの置き方を町内で改善する。	学校
大里西小	丸子池田線	中原交差点を横断する児童が多く、通行する車も多い。特に、登校時には右左折の車と信号待ちの児童の多くが交差点前に待機し、信号が変わった時に、後から駆け込んで来る児童も含めて、多くの児童が一度に横断している。	毎朝、中原交差点で児童の横断時に見守りを行い、横断中は、道路側に集まらないよう呼びかけている。	学校
大谷小	大谷洋光台団地1号線	信号のある交差点から洋光台へ上っていく通学路がグリーンベルトになっている。右側を上っていくと下ってくる車が急に出てきて危ない。また、1本目の曲がり角を左に曲がる児童は見通しの悪いカーブを横断しなければならなくなる。	ガードレールの補修対応により、隙間の無い状態に改善を図った。また、校内で安全な通行の仕方を指導するとともに、見守り隊の方にも声をかけてもらっている。	道路 学校
大谷小	大谷土地区画16号線 起点	朝の時間帯に業者の車が店舗に入ってくる。両側の横断歩道の真ん中を斜めに入ってくるため、信号待ちをしている児童が危険。	店舗側の指導によって信号待ちをしている子供の列の近くを車両が入ってくることはほとんどなくなった。今後も見守り隊の方と連携しながら児童の安全を確保する。	学校

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
久能小	大谷久能線(久能街道)	車同士がようやくすれ違うほどの狭い道幅だが、国道150号線バイパスの渋滞回避のために多くの自動車が久能街道を利用し、児童の登校時刻に頻繁に通過している。	教職員及びPTA会員による交通安全指導や、児童に対する交通安全の啓発活動を継続して実施する。	学校
富士見小	高松日出線	歩道橋を利用して登校する際に、降りてすぐに自転車専用路があるため、北側（歩道橋側）から来る自転車の接近に気付きにくい。 また、歩道橋を降りた後に安全確認せずに自転車専用路に飛び出してくる子どももいるため自転車との接触事故が起きる可能性がある。	既存のラバーポールはそのまま残し、路面上にラバーポールを追加設置し改善した。	道路
南部小	石田芝添4号線	民家の屋根が一部破損していて、屋根瓦落下の危険性がある。	修繕の依頼をするとともに、児童に安全な歩き方を指導する。	建築指導課 学校
東源台小	国吉田桃源寺前線	車が右折を減速せず直進してくるため、横断歩道を渡る児童と接触する危険性がある。	学校で交通安全指導を行う。	学校
長田南小	丸子新田広野三丁目線(用宗街道)	朝、夕方は特に渋滞している。見通しがよいため、車の速度が上がりやすい場所となっており、大型車の通行も多い。通勤・通学で利用する歩行者や自転車が多いが、この区間のみ片側歩道であり狭いため、両方向の歩行者・自転車が集中してしまい、通学する児童と自転車などが錯綜して危険な状況が見受けられる。	学校で交通安全指導を行った。また、歩道整備の実施に向けて来年度以降も継続して対応を進める。	道路 学校
長田東小	東新田区画33号線(子池田線)	信号のある交差点ではあるが、自動車の交通量が多いため、横断歩道を渡る際に注意が必要となる。また、高校生の自転車の通行と児童の登校時間が重なるため、横断歩道を渡る際に注意が必要となる。	安全な登下校の仕方に継続して指導を進めていく。	道路 学校
長田北小	手越原鎌田線	道幅が狭い上に両側通行となっている。県道に出てこようとする車が、グリーンベルトを越えてきて大変危険である。また、午前7時～8時は、時間帯進入禁止を守らず、国道1号線から流入してくる車や県道から国道方面へ進む車の抜け道となるために、近藤医院前の交差点で児童が登校している直近で対向する自動車同士が行き違う状態が続いている。その上、県道を通る車がスピードを出したままバス停を避ける際、中央線側へ寄るため危険である。さらにこの地点は、高校生による自転車通学とも重なる上に、県道には大型バス等もあり、歩行者、自転車、車両がこみ合い大変危険な状況となっている。	今後、時間規制の実施と通学路の変更についても検討していきたい。	学校
長田北小	手越原鎌田線	国道に抜きたい車と、規制に従わず国道から入ってきた車が細い道路で鉢合わせになることがある。その時は児童が歩いている中を車がバックしなければならない状況があり、危険である。	付近の交番に情報提供のうえ、取り締まりを実施した。今後、取り締まりを行っていく。	警察
長田北小	県道奈良間手越線	県道奈良間手越線は北側に国道1号牧ヶ谷ICや新東名スマートICがあり特に通勤時間帯は南進する車両が多い。また学校前の交差点までは緩やかなカーブで速度が出やすいばかりでなく学校が見えないためそのままの速度で進行する車両もあり大変危険である。	注意喚起の路面標示の設置を完了した。	道路

令和4年度第1回通学路交通安全対策状況

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
長田南中	丸子新田広野三丁目線（用宗街道） 丸子新田広野線	狭い路肩に歩行者・自転車が錯綜し、車両との距離も近いこと、大変危険である。大型車を含めた交通量が非常に多い路線であるにも関わらず、歩道がない区間があり危険な状態である。また、用宗街道の1本西側の丸子新田広野線は、道路幅が極端に狭い区間などがあり、事故の危険が高い。	通学路の一部を変更するとともに、下校時の学校周辺の安全指導を実施した。また、歩道整備の実施に向けて来年度以降も継続して対応を進める。	道路 学校
入江小	元追分線	通学路に指定されている追分羊かん店舗前から八中にかけて歩道が狭く、店舗前の横断歩道用の人だまりが確保されておらず、歩道からはみ出して歩行する児童が見られた。	ラバーポール約20基を縦断的に設置した。	道路
有度二小	草薙楠1号線	歩行者信号機が設置されていないため、児童が信号を見逃しやすい。	令和5年度に歩行者用信号機を設置予定。	警察
有度二小	草薙楠1号線	側溝のふたが不安定なため、転倒のおそれがある。	修繕を完了した。	道路
清水小	幸町清水町線 <sup>④</sup> の出町押切線	登校時交通量が非常に多いが一時停止する車が少なく、また交差点になっているが、優先道路へ出る際見通しが悪く、児童の存在に気づかない可能性がある。	登下校のPTAによる旗振りや地域の見守りボランティア等に通行の際の安全確保をお願いしている。折に触れ、歩行の仕方について指導している。	学校
清水小	浄念川左岸1号線起点	橋の部分が盛り上がっているためその先の横断歩道が見えにくい。	登下校には、なるべく使用しない方向で考えている。PTAや連合自治会において、来年度以降、該当の横断歩道について使用方法や使用頻度に触れ、検討していきたい。歩行の仕方については継続指導していく。	学校
三保一小	三保6号線 起点	緩やかなカーブになっている道路で、自動車のスピードが出やすくなっている。横断歩道がないため、東から西へ横断する際、自動車との接触が心配される。	横断歩道の設置について検討している。	学校
三保二小	折戸1号線 <sup>④</sup> 越南町三保線	幅員が十分ではない上、場所によっては幅員が異なっている道路で、死角が多い。生活道路になっており、ごみの集積場があり、一日中多くの車と歩行者が行き交う。外側線が薄くなっていたり、なかったりしてすれ違い時に車との接触が心配される。	工事にてグリーンベルト等の設置を完了した。	道路
辻小	寿町吉添町5号線 <sup>④</sup> 水富士宮線	グリーンベルトと横断歩道が分離しているため、比較的交通量の多い寿町吉添5号線を横切って通学する。車との接触が心配される。	学校で交通安全指導を実施した。	学校
江尻小	国道1号	歩道橋から降りてくる児童が、歩行者・自転車から死角となり、見えにくく、接触の心配がある。	警戒標識の設置を完了した。	国道
飯田東小	高橋三丁目下野北線	学校のすぐ西側であり、児童が集中し、横に広がりやすい箇所。道幅が狭く、歩道がないが、抜け道利用する交通が多い。朝は、午前7時から8時まで車両通行禁止になっているが、日常的に急ぐ車が多く速度が速い車が児童のすぐ側を通るため、下校時には、大変危険な状況にある。	継続事業として地元調整中。	道路
高部小	大内土地改良30号線	大型の工事車両など交通量が多く、登下校の際に危険なため。	学校による安全指導での啓発対応を実施した。	学校
高部小	押切吉川線	道幅が狭く児童が登下校する際に危険である。特に車がすれ違う際に、児童も車も気を付けていても接触の可能性がある。	注意喚起の路面標示の設置を完了した。	道路

学校名	路線名	通学路の状況	対策内容	事業主体
袖師小	西久保1号線 終点	道が細い上に一方通行ではない交差点のため、交通量が多く大変危険な場所である。交差点の北側の道には歩道があるが、抜け道がある東側とは逆にあるため、結局は交差点を通るしかない。他にも①角にコンビニエンスストアもできたため、店への出入りがあって車の動線が入り乱れる。②北側から来る車にとっては、東側の道が全くの死角。③横断歩道はあるが、電柱等で死角になり、歩行者が気を遣わなければならない。	1つ西の交差点の中をカラー化した。	道路
袖師小	袖師村松線×久保1号線	交差点での信号待ちの際、待つ場所が狭いため、人数が多い時は車道にまではみ出そうになる。また、学校側にある民家のところが死角になって、左折する車がある時は更に危険である。	児童の巻き込みを防止するため、ラバーポールを設置した。速度標示の塗り直しを完了した。	道路警察
袖師小	袖師町矢倉町線×町秋葉2号線	スーパーサカマルから柴田医院に向かう道のりの中で、横断歩道が1つしかないため、大きく遠回りをして渡らざるを得ない状態である。	横断歩道の予告マークと停止線の塗り直しを完了した。	警察
袖師小	西久保5号線 終点	新しく道路を修繕したため、車通りが大きく、子どもの歩行が危険である。既にカーブミラーがあるが、ミラーが汚れている、曲がっているためカーブミラーの修繕も依頼したい。	カーブミラーの移設を完了した。	道路
小島小	国道52号	トレーラー等の大型車両やスピードを出して52号線を走行する車が多く、カーブしながらの坂道になっているため周囲の状況確認が行いにくく危険。かつ、歩道にガードレールがなく、児童が誤って躓くなどしたとき、車道に転がり落ちてしまう可能性が高い。	防護柵の設置を完了した。	国道
蒲原西小	西小学校線	グリーンベルトが薄れている。	修繕を完了した。	道路
蒲原西小	山手線	道路に設置されたラバーポールが破損している。	修繕を完了した。	道路
蒲原西小	山手線	グリーンベルト、路側帯の車道外側線が消えている。	修繕を完了した。	道路
蒲原西小	山手線	横断歩道が薄れている。	修繕を完了した。	警察
由比北小	向山線	親水公園の駐車場を利用する車が多く、見通しもあまりよくない。スピードを出して進入してくる車も多い。	駐車場出入口にラバーポールを設置した。	道路
由比北小	由比富士宮線	児童の登下校時に車の往来が多く道幅も狭いので、運転手から児童が見えにくい。また、自動車もスピードを出している車が多く、道路も曲がっているため、児童と接触してしまう可能性が高い。	グリーンベルトを設置するとともに、横断歩道の予告マークを塗り直した。	道路警察
二中	二中前1号線	正門前の左右からつながる道路（1車線）に一時停止の標識がなく、車両が正門前を止まらずに通過することがあり、大変危険である。一車線しかないが一方通行にもなっておらず、車と歩行者との距離が非常に近い状況が生じている。	停止を促す指導線や路面標示を設置した。規制の時間帯については地元と調整中。	道路警察 学校
六中	静岡清水線	歩道はあるが大変狭く、自転車と歩行者がすれ違う際には、車道にどちらかが降りることもあり、車と接触する危険がある。	来年度以降、歩道整備事業で複数年度にわたり整備する。	道路